



アンデレクロス

St. Andrew's Cross

No.147 2012 Spring

MOMOYAMAが
もっと面白くなる、
桃山学院大学広報誌



MOMOYAMA 多面考察

[テーマ]

世界的スポーツの祭典

さまざまな学びの視点から考えてみよう!

これを知らずに桃学大は語れない!?

桃学大検定

先輩たちに直撃インタビュー!



— 桃学大のここが好き! —

私の親友を、みんなに紹介します!

ともだちは留学生

一人ひとりに、自分だけの挑戦がある。

MOMOYAMA
チャレン人

アンデレニュース
MOMO ECO INFO
教育後援会だより

MOMOYAMA
多面考察

Contents		
01 MOMOYAMA 多面考察	11 MOMOYAMA チャレン人	19 MOMO ECO INFO
07 桃学大検定	13 ともだちは留学生	21 教育後援会だより
09 I♥MG ―桃学大のここが好き!―	15 アンデレニュース	

世界的 スポーツの祭典

さまざまな学びの視点から考えてみよう!

2012年、今年は4年に1度のオリンピックイヤーです。今大会では何人の日本人選手が表彰台に上がることができるのか、楽しみです。さてそのオリンピックですが、一言で言えば『スポーツの祭典』となるのでしょうか、スポットの当て方によっては様々な側面が浮かび上がってきます。そんな側面の一部を、桃学大の教授陣にそれぞれの研究分野から考察していただきました。これらを読めば、オリンピックの見方がこれまでとは少し変わってくるかも知れません。

P2：経営学部

P4：社会学部

P6：法学部

P3：経済学部

P5：国際教養学部

経営学部 からの視点

01

テーマ

エンタテインメント

様々なものを生み出す一大エンタテインメント

オリンピックは4年に1度の世界的なスポーツの祭典。本来は、スポーツのイベントなのですが、トータルエンタテインメントとして幅広い展開がみられますね。「エンタテインメント・ビジネス論」(毎年春学期開講)を開講している岸本が、エンタテインメント・ビジネス論の視点から、ちょっぴりオリンピックを眺めてみることにしましょう。

見ていて楽しいオリンピックですが、ずいぶんとお金がかかります。世界各国での放送権料、スポンサーからの協賛金、入場料収入、オリンピックマークなどのライセンス収入などがなければ、運営されていきません。お金がかかりすぎて商業主義などという批判もあります

が、まずは楽しみたいものです。

ファンファーレなどの期間中に奏でられる音楽には印象に残る名曲が数多くあります。放送の際に、各局の流すテーマソングにも何度も放送されるためヒットにつながる曲が出ます。今回の、いきものがかりの曲はヒットするでしょうか?また、記録映画も、力作が多く、冬季オリンピック・グルノーブル大会の記録映画は日本タイトルが有名になり、北海道のお土産菓子の名前にまで派生しています。

このように世の中の出来事を深く、おもしろく知ることができる「エンタテインメント・ビジネス論」をはじめ、意外と身近な「経営学」と一緒に学んでいきましょう。



経営学部経営学科

きじゅうろう
岸本 喜樹朗
教授

オリンピックビジネスでどれだけのお金が動く？

新聞やTVなどで「〇〇の経済効果は…億円」といったニュースを見聞します。「風が吹けば桶屋が儲かる」ではないですが、企業は製品やサービスを提供するために、別の企業から原材料や部品あるいはサービスを購入します。従って、ある産業の製品が売れると、まわりまわって他の産業でも売り上げが増加したりします。これが波及効果です。

今回のロンドンオリンピックが日本経済にもたらす経済効果については、デジタル家電やグッズの購入ある

いは飲食費の増加などで直接的な消費の押し上げが3,687億円見込まれ、この波及効果として実に2.18倍にもあたる8,037億円の生産を関連産業に誘発するそうです(電通総研による推計)。この計算にあたっては「産業連関表」という統計ツールが用いられます。

学生・受験生のみなさんが、ロンドンオリンピックの頃は金額に換算できないほどの充実した生活を送っていたなあ、と後年振り返っていただければ嬉しく思います。



競争は「熱い」だけなのか？

オリンピックやワールドカップ、さらにスポーツに限らず、大学入試や政治家の選挙など、世の中は「熱い」競争に満ちあふれています。「『No.1』にならなくてもいい。もともと特別な『Only one』』という曲は有名です。しかし、それを歌っているSMAPは、アイドル同士の「熱い」生き残り競争を勝ち抜いて、今の地位を築いたわけでは、競争社会とは果たして「熱い」だけなのでしょうか。例えば、高校野球は甲子園を目指し、「熱く」努力を続けますが、

出場できるチームは、ほんのわずかにすぎません。「どう考えても甲子園には行けない」と、途中であきらめることもあれば、「予選の一回戦で負けただけ、一生懸命がんばった」、「地区予選ではベスト4入りした」などと考えて満足することもあるでしょう。このように、人々は「熱い」競争のなかで自分のランクを知り、逆に「冷やされ」ていくのです。これを、社会学では「鎮めの文化」と呼び、このような心の動きも文化として捉えることを学びます。

一人ひとりのための「オリンピック」

さまざまな「オリンピック」があるのをご存じですか？

世界最高峰の障がい者スポーツ競技大会の「パラリンピック」。そして、知的・発達障がいのある人対象の「スペシャルオリンピックス」もあります。なぜ「ス」(複数形)なのでしょう？大会の場だけでなく、一人ひとりの自立・社会参加を目的に行う練習・大会すべてのスポーツ活動それぞれを表すからだそうです。さらに、60歳以上の高齢者を中心にスポーツと文化活動を

行う「ねんりんピック」もあり、それぞれのオリンピックは参加者が自らいきいき活動できるように、様々な工夫がされています。

社会学部社会学科では、子ども・高齢者・障がい児・者など一人ひとりがいきいき暮らすには、何が必要なのか考え、工夫(支援)する方法を実践的に学びます。また、スペシャルオリンピックスは11月に桃学大で開催予定で、多くの学生がボランティアとして活躍することが期待されます。



テーマ

ヨーロッパ文化

開催国の歴史を紐解く

みなさんはロンドンオリンピックのマラソンコースをご存知でしょうか？

ロンドンオリンピックはシェイクスピアの『テンペスト』をモチーフにした開会式で幕を開けるそうです。「驚きの島々」を舞台にして、「復讐と和解」を描くということですが、『テンペスト』はミラノ公爵プロスペロが弟に爵位を奪われ、娘と共に新天地の島に逃れて復讐の機会を伺い、やがて魔法を駆使して嵐を起こし、弟を島へおびき寄せ、最後には爵位を取り戻して和解する、という芝居です。

終幕、プロスペロの娘ミランダはミラノ貴族の一行と対面し、豪華な衣服に身を包んだ彼らの〈威光〉に感嘆しますが、それはミランダに

としては初めて目にする「美しい人々」だったからにすぎません。

さて、英国の歴史は古代ケルト人から現代の移民に至るまで、新天地を求めた人々の〈希望と挫折〉の歴史です。オリンピックのマラソンコースは観光客が驚嘆する英国の〈威光〉を顕示する建造物を通り抜けていきますが、貧困層の町に作られたスタジアムは、〈挫折〉が〈威光〉の借り着を着せられて、〈豊かな新天地の幻想〉を再び夢見ているかのようです。

こうして歴史を紐解いてみると、その国の文化を知ることができます。多様な社会と文化を学ぶことにより国際社会で活躍できる能力を身につける、それが国際教養学部の学びです。

国際教養学部
国際教養学科

小野 良子
教授



テーマ

人権

性別における公平性

身体能力の面で勝っている男性が、女性として女性の競技に出場することを防止するために、オリンピックでも遺伝子検査による性別検査が行われていました。実際にこの検査でY染色体が発見されたため男性と診断され、女子選手として失格とされた人がいます。彼女は、自分は女性であると主張して、苦勞の末認められました。この検査は2000年に廃止されましたが、Y染色体があっても身体は男性化せず、女性として生活している人の存在が明らかとなりました。

また、性別は通常出生時に決定され戸籍に記載されますが、心と体の性別が異なることに苦しむ人も少数ながら存在します。このような少

数派の人々が傷ついたときに、国の最高法規である憲法が彼らの人権や尊厳を守ることができるか、正義とは何かという問題を法学部では学びます。

皆さんは性別による区別は必要と考えますか？もちろん、身体的な違いという点では必要ですが、例えば、育児や家事や介護は当然に女性が担当すべきものでしょうか。男と女で定年退職の年齢が違うことは、合理的な区別でしょうか？法の下での平等に反すると思いませんか。法学部では、皆さんが今まで当然と考えてきた固定観念をくつがえすような問いが投げかけられ、それに対して、自分なりに考えて自分の殻を破っていくということが経験できます。

法学部法律学科

永水 裕子
准教授



これを知らずに桃学大は語れない!?

桃学大検定

在学生ならわかって当たり前! なやさい問題から、いやいやそんなのわからない! という難問まで一挙に20問を出題! あなたの「桃学愛」が試されるこの検定、果たして全問正解できるのか? さあ、ペンを取ってLet's try!

問1

桃学大のキャンパスは甲子園球場が約()つ入る広さである。



問2

大学が交流をしているプロサッカーチームの名前は()。

問3

桃学大の教育理念は、—「()」を養成する—

問4

南海の難波駅から最寄りの和泉中央駅までは電車で最速約()分で到着できる。

問5

1年間に桃学大に来る留学生は約()人。



問6

桃学大のスクールカラーは()と()。

問7

キャンパス内の聖アンデレ広場にある噴水の名前は()。



問8

毎年にごわいを見せる学園祭。2011年の来場者数はのべ()人だった。



問9

経営学部の岸本教授の愛称()は、商標登録されている。



問10

和泉中央駅から桃学大へと続く、吊り橋の名前は()。



問11

海外で活躍する卒業生も多い桃学大。()共和国では、OB岡田翔太郎さんが日本人初のプロサッカー選手として活躍している。

問12

学内にはインターネットに接続できるWi-Fiスポットが()カ所ある。(2012年5月現在)

問13

サッカー部は昨年の総理大臣杯で、みごとベスト()に入賞した。



問14

桃山学院創立に深く関わった英国人宣教師の名前は()師。

問15

風光明媚な()にあるセミナーハウスは、特に夏は大いに利用されている。

問16

開学50周年を記念して建設された()館。定期的にバーが開店されたくさんの学生が楽しんでいる。



問17

キャリアセンターでは、()担当制で就職活動支援を行っている。

問18

元気な応援でチカラをくれるチアリーダー部の愛称は()。



問19

学生生活に彩りを与えるクラブやサークル。桃学大には合計で約()登録されている。



問20

食堂でイチバンおいしいメニューは()。



◆ 16~20問正解 ◆ まさに「桃学大マスター」。これからも研鑽を深めていってほしい。

8~15問正解 そそこの通つぶり。でも上には上が。「桃学大マスター」を目指そう!

III 0~7問正解 III まだまだ研究が足りない! まずはWEBをチェックしてみよう!

桃山学院大の ここが好き！

桃学大のどんなところに魅力を感じる？
キャンパスのお気に入りポイントを学生たちに
教えてもらいました。

直撃
インタビュー！

伝統ある
サッカー部

桃学大サッカー部は、去年、関西
学生リーグで優勝！ 今年も全日
本1位をめざします。

河合 亮さん
社会学部 社会学科 3年次

世界に開かれた
キャンパス

留学生が年間約350人も来てい
て、いろんな国の人たちと知り合
えるのがおもしろいです。

洪 世美さん
留学生

校舎と校舎の
間の空間

キャンパスにはゆっくりくつろげる
空間がいくつもあり、友だちと話
の輪が広がります。

フラン・ロモ・シモンさん
留学生

聖ヨハネ館の
コーヒーショップ

静かでゆったりした空気が好きで
す。一人でぼーっと過ごしたい時
は、ここに行きます。

藤原 隆徳さん
社会学部 社会学科 1年次

ストリートダンス
サークル
「Spread Style Crew」

メンバーには世界大会で4位に
なった人も。いい刺激を受けなが
ら練習しています。

豊田 雄登さん
社会学部 社会学科 1年次

「世界が変わる
体験がある。」という
キャッチコピー

その言葉どおり、店舗経営体験
など実践的な学びを通じて、自
分が変わってきました。

松本 出雲さん
経営学部 経営学科 3年次

イベントサークル
の仲間

先輩も後輩も関係なく、ひとつの
ファミリーみたいに、みんな仲よく
遊んでいます。

吉田 雄さん
経営学部 経営学科 4年次

充実した
留学プログラム

留学プログラムが豊富に用意さ
れていて、自分の目的に合った形
で留学できるのが魅力。

簀戸 志都華さん
国際教養学部 国際教養学科 2年次

聖ヨハネ館の
国際交流室

いろんな人と新しい出会いがあり
、日本語の練習もできる、私に
とって大切な場所です。

サラ・ウィルソンさん
留学生

聖バルナバ館の
カフェテリア

どのメニューも安くておいしい！
私のお気に入りにはピザ、油そば、
ロコモコ。

中辻 早紀さん
社会学部 社会学科 2年次

社会学を
幅広く学べる

経済社会学も教育社会学も、幅
広い分野の科目があって、自分
の視野が広がりました。

島橋 陽美さん
社会学部 社会学科 2年次

親切で熱心な
先生方

まだ日本語が全然わからなかった
時、熱心に教えてくださった先生
方に感謝しています。

ピボン・ゴシュさん
留学生

インテリジェントな
聖ヨハネ館

知的でおしゃれな空間は、これぞ
大学！という感じ。気持ちよく勉強
に取り組めます。

安田 鷹人さん
経済学部 経済学科 1年次

中国を
専門的に学べる

いま熱い中国の経済を学びたく
て入学しました。全員参加の中
国留学研修も楽しみです。

正木 弘貴さん
経済学部 中国経済学コース 1年次

1号館と3号館
のロビー

授業が終わった後、ここにあるソ
ファに座って、みんなでおしゃべり
するのが楽しみです。

河野 紗葵さん
社会学部 社会学科 1年次

まなび野橋から
見る風景

まなび野橋は、春は桜、秋は紅葉
と四季折々の風景が目を楽しめ
せてくれます。

小林 弥生さん
国際教養学部 国際教養学科 4年次

一人ひとりに、自分だけの挑戦がある。

MOMOYAMA

チャレン人 Challen-jin

○ チームスローガンは“再挑戦” 関西学生リーグを連覇し、全国の頂点に！

チームメイトの投票でキャプテンに選ばれたのですが、決まった直後は「僕でいいのかな・・・」と不安を感じていました。でも、思い返してみると、プレイでリードする人、バランスを考える人など、いろんなタイプのキャプテンがいたんです。だから、自分は自分なりのやり方で頑張って結果を出そう！と心に決めました。僕はチームメイトがやりやすいように全体を見ながら引っ張るタイプ。それはボランチという僕のポジションに通じるものがあるかもしれません。キャプテンとして、またプレイヤーとして、チームに少しでも貢献できるプレイをしていきたいです。チームの皆で決めた“再挑戦”という今年のチームスローガンの通り、初心に帰って関西学生リーグの連覇と昨年ベスト8で涙を飲んだ総理大臣杯とインカレの優勝を狙います！



(左) 高校1年のとき、日本サッカー協会のユース育成で選抜されて参加したナショナルトレセンで支給された思い出のジャージ。(右) 桃学大は人工芝の専用グラウンドや専属トレーナーのいるジムなどサッカーをする環境が充実。

面家 康生さん

経済学部 経済学科 4年次
大阪府 清明学院高校出身

2011年 関西学生サッカー
1部リーグ優勝
サッカー部キャプテン



○ 苦手だった敬語を克服できた！ 個人優秀賞を励みに、 さらに上のレベルを目指します

就職活動の準備を始めたころ、自分のマナーに自信が持てず面接に不安を感じていました。そんなとき、友達が「丁寧に指導してもらえから」と薦めてくれたのがエクステンション・センターの秘書技能検定講座でした。確かに丁寧に分かりやすかったのですが、正しい使い方を教えていただいても、友達との会話ではほとんど使う機会がなく、中々自信が持てませんでした。そこでとにかく実践しよう！と思い、アルバイト先の映画館の窓口でお客さんに対して一生懸命敬語を使いました。やはり正しい敬語を使うとお客さんの反応も目に見えて変わってきて、敬語ってすごいと改めて実感しました。検定試験も決して悪い出来ではなかったのですが、まさか成績優秀者に贈られる個人優秀賞受賞をいただけるとは思っていませんでした。この受賞を励みに次は準1級にチャレンジし、マナーのスキルもさらに磨きたいと思います。

山本 瑛理香さん

法学部 法律学科 4年次
大阪府立貝塚南高校出身

秘書技能検定2級合格
個人優秀賞受賞



(左) 実務技能検定協会から贈られた個人優秀賞の賞状。桃学大も2011年度の団体優秀賞を受賞。(右) 試験勉強で繰り返し解いた問題集。ペンは高校生のとき、受験勉強用にお小遣いをはたいて買い、以後、試験勉強に必ず使ってきた思い入れのあるもの。

MOMOYAMA

チャレン人 OB・OG

目標は持つだけでなく、
達成に向けて行動することが大切です。

大阪府 岸和田市立産業高校 英語科教諭

中浜 彩香さん

文学部英語英米文学科 2010年度卒業
大阪府 岸和田市立産業高校出身

高校の恩師との出会いをきっかけに教師という仕事に憧れを持つようになり、大学で不登校の児童たちに勉強を教えるボランティアに参加して「絶対に教師になる」と心に決めました。教室でつまらなそうにしている子どもたちが、私と接することで少しずつ学校になじんでいく。また不登校だった子どもが教室に行けるようになる。こうしたことを体験するうちに、子どもに接する仕事は本当に素晴らしいと思うようになったんです。そして計画的に勉強を積み重ね、無事に教員免許は取得しました。ですが、肝心の教員採用試験で、何とわずかな差で不合格になってしまいました。落ち込みましたが、夢はあきらめられません。卒業後は塾の講師をしながら試験勉強を続けました。独力で勉強するのは本当に大変でした。ですから合格できたときは嬉しいというよりもホッとした気持ちのほうが強かったです。今年の4月からは母校の教壇に立ち、1年生と2年生に英語を教えています。最初はクラスによって雰囲気が違うのに同じような授業をしまい、うまくいかないところがありましたが、最近は少しずつクラスに合わせた授業ができるようになってきました。今は、生徒たちに授業を通して英語の楽しさを伝えることを目標に頑張っています。私から後輩の皆さんに贈りたい言葉は“求めよ、さらば与えられん。尋ねよ、さらば見出さん。門を叩け、さらば開かれん。”という新約聖書の一節です。私は大学でこの言葉に出会い、目標達成に向けて行動することの大切さを教えられ、ボランティアや大学の海外語学研修に参加するなど、ポジティブな自分に成長できました。桃学大は自分から進んで動く学生を手厚くサポートしてくれます。皆さんも目標を持つだけでなく、達成のために自分から積極的に動いて、充実した学生生活を送ってほしいと思います。



洋書コレクションの一部。英文学を勉強していたので、いつかはこれらの本を使った授業もしてみたいと思っています。



在学中に語学研修のプログラムで訪れたオーストラリアでの1枚。学生時代はとにかく行動あるのみ!!とって行動していました。

ともだちは留学生

海外からの留学生を積極的に受け入れ、年間約350人の外国人学生が学ぶ桃学大。国境や文化を超えて、留学生とすてきなともだち関係を結んでいる学生にインタビューします。

エカタリーナ シュトロマヤさん

Ekatharina Strohmayer
交換留学生

留学歴 8ヵ月(取材時)
出身国 オーストリア
在籍大学 ウィーン大学
年齢 23歳

共通の趣味は日本のアニメ。
でも、なぜか彼女の方が
詳しいんです。

山口 栞

Yamaguchi Shiori

国際教養学部
国際教養学科 3年次
大阪府立
金岡高校出身

これが好き!① アニメ「るろうに剣心」

好きな日本のアニメの中でも、
今、一番のお気に入りこれが!

これが好き!② 王将の餃子

山口さんと一緒に大学近くの
王将に食べに行き、以来、
やみつきに。

@(アットマーク)のイベントに参加してみよう

「@(アットマーク)」はさまざまな企画を通じて留学生と交流すると同時に、留学生が日本社会・日本文化に触れる機会をつくることを目的に活動するサークルです。国際センターに隣接する聖ヨハネホール(国際交流室)で一緒にランチを食べたりするほか、スポーツ大会や白浜旅行などのイベントも実施し、気軽な国際交流を実践しています。ぜひ昼休みに聖ヨハネホールをのぞいてみてください。

詳しく知りたい人は、こちらへ!

国際センター(聖ヨハネ館2階)
【受付時間】 平日 9:10~16:40

「外国人」? 「外人」? 日本語の使い方を 教えられました

留 学生の生活をサポートする「バディー」として、私がカティ(シュトロマヤさんの愛称)と出会ったのが去年の9月。今では、サポートするとかされるとかの関係を超えて、何でも気軽に話し合える親友です。

カティは、日本のことが大好き。日本語もすごく上手で、私はドイツ語で話そうと努力したんですが、全然追いつかなくて、普通の会話もメールも日本語でやりとりしています。「『外国人』という言い方と『外人』という言い方はちがうよね。『外人』というのは「外の人」という意味で、言われてあまり気持ちがよくない」と、日本語のことばの使い方について教えられたこともあります。

あり得ない偶然。 やっぱり私たちは 一心同体なんだね!

二 人の共通の趣味はアニメ。カティは日本のマニアックな作品も幅広く知っていて、「そんなもの知らないの!」と、よく言われます。大学近くのリサイクルショップに連れて行ったら、そこにあるフィギュアを見て、「うわー、〇〇や! 〇〇や!」と大興奮。それも私が知らないキャラクターばかりなんですよ。

カティとの運命の糸を感じたのが、留学生交流サークル「@(アットマーク)」のクリスマス会で、大勢で輪になってプレゼント交換した時。偶然にも、私が持って来たプレゼントがカティに、彼女のが私に当たったんです。「やっぱり私たちは一心同体なんだね!」と二人で手を取り合いました。

ここがすごい(?)よ 留学生!

お国柄特有のスゴ技や、
純粋に持っているポテンシャルがすごい!
というポイントをピックアップ!

アニメの知識が ハンパじゃない

『青の祓魔師』『輪るピングドラム』など、マニアックなアニメにも詳しい。

4カ国語を操る 多言語スピーカー

日本語、英語、ドイツ語、ブルガリア語を自由に話せる。

日本人以上の 日本文化通

日本の伝統文化が好きで、茶道部に所属。生け花や書道の素養もある。

Check it
カティさんは
こんな人

とにかく好奇心旺盛で、誰にでも積極的に話しかけ、いろんな国の人たちとすぐ友だちになってしまうパワーはすごい。私もそこは見習いたいなと思っています。

□ 通学バス 定期券の販売について

今年度より、通学バス定期券の販売を開始しました。ぜひご利用ください。
【販売箇所】
生協購買部(聖バルナバ館1階)



□ 第4回就業力GPシンポジウムを開催しました

3月10日(土)、大学生の就業力育成支援事業(就業力GP)実践教育による「社会力」育成プログラム第4回シンポジウムを本学において開催しました。ゲスト講師に滋賀県立大学環境科学部准教授の近藤隆二郎氏をお迎えして、基調講演と講評が行われました。



□ 第3回就職合宿を行いました

3月24日(土)・25日(日)に、白浜セミナーハウスにて第3回就職合宿を行いました。2日間のほとんどを模擬面接と自己分析の時間に費やし、今後の就職活動に全員が自信を持って臨むことができるようになりました。また、同じ就職活動に取り組む仲間づくりの機会ともなりました。



□ 2012年度入学式が挙行されました

4月2日(月)午前9時より本学チャペルにて新入学生歓迎記念礼拝、10時より総合体育館にて2012年度入学式が行われ、学部生1,761名、大学院生38名の入学を祝福しました。



□ 桃山学院大学公式Facebookページを開設しました

Facebookの公式ページを開設しましたので、お知らせいたします。大学が発信するニュース・イベント情報などをご紹介します。

アクセスはこちらから

<http://www.facebook.com/MomoyamaGakuinUniversity>

□ 何でも相談コーナーを実施しました

4月3日(火)～4月5日(木)の新入生オリエンテーション期間中、教室棟1号館前で、「何でも相談コーナー」を実施しました。3日間で約350名の新入生が訪れ、『ピアサポーター』の先輩に、「大学生活とはどんなものなのか」「履修はどう組めばよいのか」「ガイダンスの場所はどこなのか」など、色々な質問をしていました。実際に何でも相談コーナーを利用した学生からも、「疑問点が解消できてよかった」という声が聞かれました。



□ 「St. Andrew's Bar」を実施しました

4月13日(金)と4月20日(金)、聖ヨハネホールにて学内バー「St. Andrew's Bar」が開かれました。「St. Andrew's Bar」は飲酒のマナーを学ぶとともに、学生と留学生・教職員が交流する場として期間限定で営業



□ 2012年度創立記念日式典が挙行されました

本学の創立記念日の4月15日(日)に合わせ、4月16日(月)に「創立記念日式典」を聖救主礼拝堂にて執り行いました。

□ クールビズ実施のお知らせ

本学では、環境省「クールビズ賛同団体」への登録を行い、例年夏の軽装運動「クールビズ」を実施しております。本年度については、5月14日(月)から10月26日(金)に実施いたします。

メディア掲載一覧

メディアに取り上げられた、桃山学院大学の取り組みや活動内容をご紹介します。

空自の次期戦闘機

掲載誌／朝日新聞(12月21日掲載)

法学部 松村昌廣教授が航空自衛隊の次期戦闘機選定についてコメントしました。

MVP(ももやまボランティアプロジェクト)

掲載誌／産経新聞(12月26日掲載)

2011年12月14日(水)に開催された大阪市主催「人権フォーラム(つながり)ーhuman and heartー」に本学 MVP(ももやまボランティアプロジェクト)が参加したことが紹介されました。

パワーアッププラクティス講座

掲載誌／産経新聞(1月13日掲載)

経済学部 木村二郎教授が担当するキャリア教育科目「パワーアッププラクティス講座」についての記事が掲載されました。「若者を惹きつける紙面づくり」について学んだ様子が紹介されています。

メディアを使った教材化と教材開発

番組／関西テレビ「テレビのミカタ」(1月22日放送)

国際教養学部 境 真理子教授が、さまざまなメディアを教材として利用する試みを紹介しました。

「あさがおプロジェクト」の活動内容

掲載誌／毎日新聞(2月17日掲載)

本学学生有志が立ち上げた東日本大震災復興支援プロジェクト「あさがお」の取り組みが、学生のコメントを交えて紹介されました。

震災報道とメディアリテラシー

番組／関西テレビ「テレビのミカタ」(2月19日放送)

国際教養学部 境 真理子教授がコメンテーターとして出演しました。東日本大震災発生直後から被災地へ外出取材にあたった報道部記者とともに震災報道とテレビメディアについて話し合いました。

和歌山ALS患者が裁判に 一介護の実態―

番組／関西テレビ「スーパーニュースアンカー」(2月21日放送)

社会学部社会福祉学科 松端克文教授が取材を受けました。

評論「日本官僚の復讐」

掲載誌／ジャパン・タイムズほか(3月8日掲載)

法学部 松村昌廣教授の評論「日本官僚の復讐」("Japan's Revenge of the Mandarins")が、世界の新聞に評論を配信している「プロジェクト・シンジケート」より配信され、ジャパン・タイムズほか多数に掲載されました。

評論「地震後になる日本」

掲載誌／【ザ・ガーディアン(英国の新聞)】(3月11日掲載)

法学部 松村昌廣教授の評論「地震後になる日本」("After the earthquake: changing Japan")が掲載されました。

著作権とメディアリテラシー

番組／関西テレビ「テレビのミカタ」(3月18日放送)

国際教養学部 境 真理子教授がコメンテーターとして出演しました。「著作権」の概念に対する考え方等についての意見が紹介されました。

家族ごと孤立死 深刻

掲載誌／読売新聞(3月25日掲載)

「スキャナー」のコーナーで、社会学部社会福祉学科 松端克文教授のコメントが掲載されました。

〈孤立死〉防ぐ仕組み未確立 「自己申請」救済に限界

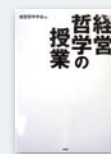
掲載誌／毎日新聞(4月4日掲載)

【クロズアップ】のコーナーの記事のなかで、社会学部社会福祉学科 松端克文教授のコメントが掲載されました。

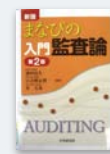
教員新著紹介



著書
経営学部 岸本 喜樹朗教授
『中国と気持よく付き合う方法』
ニシタ印刷製本
¥2,000+税



部分執筆
経営学部 谷口 照三教授
『経営哲学の授業』
PHP 研究所
¥1,900+税



編著
経営学部 朴 大栄教授
『まなびの入門監査論 新版 第2版』
中央経済社
¥2,600+税



編著
経営学部 山本 順一教授
『情報の特性と利用 図書館情報資源概論』
創成社
¥2,300+税



著書
社会学部 竹内 真澄教授
『物語としての社会科学：世界的横断と歴史的縦断』
桜井書店
¥4,200+税



著書
社会学部 宮本 孝二教授
『吉本隆明の社会学理論』
晃洋書房
¥2,800+税



編著
社会学部 福田 公教准教授
『児童家庭福祉 第2版』
ミネルヴァ書房
¥1,800+税



編著
国際教養学部 橋内 武教授
『法と言語：法言語学へのいざない』
くろしお出版
¥2,200+税



部分執筆
法学部 軽部 恵子教授
『新グローバル公共政策』
晃洋書房
¥2,300+税



編著
法学部 永水 裕子准教授
『子どもの医療と生命倫理 第2版』
法制大学出版局
¥3,200+税



編著
法学部 永水 裕子准教授
『トピックから始める法学』
成文堂
¥2,500+税



編著
法学部 永水 裕子准教授
『子どもの医療と法 第2版』
尚学社
¥5,500+税

2012年度 新任教員・新規採用職員紹介

新任
教員

経営学部 教授

小澤 義昭 Ozawa Yoshiaki



皆さんの大学生活を有意義なものとするために、頑張っていきたいと思います。さあ、一緒に明日へ挑戦しましょう。

経営学部 准教授

辻本 法子 Tsujimoto Noriko



学生時代は、人生という長い旅のプランをたてる大切な時間です。一緒にワクワクする計画を考えましょう！

経済学部 准教授

伊藤 カンナ Ito Kanna



大学生のうちに外国で暮らしてみましょう。そこで得た驚きや経験は、あなたが将来飛躍するための大事な種になりますよ！

経済学部 准教授

角谷 嘉則 Sumiya Yoshinori



話し合うことが好きです。「地域」、「まちづくり」、「商業」などに関心のある方は、ぜひ話かけてみて下さい。

経済学部 講師

野瀬 義明 Nose Yoshiaki



勉強して損な事は！つもありません。後で必ず役に立ちます。精一杯お手伝いしますので、一緒にレベルアップしましょう！

新規
採用
職員

入試・広報課

福西 佑介 Fukunishi Yusuke



入試・広報課に配属となりました福西です。皆さんのお役にたてるよう精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願いします。

教務課

前田 隆伸 Maeda Takanobu



みなさんの学生生活が充実したものになるよう、精一杯がんばります。よろしくお願いします。

キャリアセンター事務課

前澤 暁 Maezawa Satoru



キャリアセンターの前澤です。『すべては学生のみなさんの未来の為に』熱い志を持って応援していきます。

キャリアセンター事務課

山口 洋司 Yamaguchi Hiroshi



皆さんの学生生活&未来探しのお手伝いさせていただきます。キャリアセンターで待っていますね！

中高 通信

中 2012年度 桃山学院中学校入学式

2012年度桃山学院中学校入学式が4月7日(土)、本校トリニティホールで挙行され、5期生117名が入学しました。式典にはご来賓各位、多数のご父母の方が参列し、厳粛な中にも心温まる式典が執り行われました。入学許可の呼名では新入生ひとりひとりの名前が呼ばれ、みんな元気よく返事をしていました。



高 2012年度 桃山学院高等学校入学式

2012年度桃山学院高等学校入学式が4月7日(土)、本校記念体育館「グビデ・ジム」で挙行されました。式典には 本学院の坪井清理 理事長をはじめとするご来賓各位、多数のご父母の方が参列し、厳粛な中にも心温まる式典が執り行われました。



中 中1 オリエンテーション合宿

4月9日(月)、中学1年生の最初の行事、オリエンテーション合宿が行われました。この合宿には、学校や学校生活について知り、集団行動について学び、生徒同士や生徒教員間の親睦を深めるために、様々なプログラムが用意されています。1日目は講義形式でオリエンテーションをした後、グループに分かれて集団討論を行いました。



高 正副委員長合宿

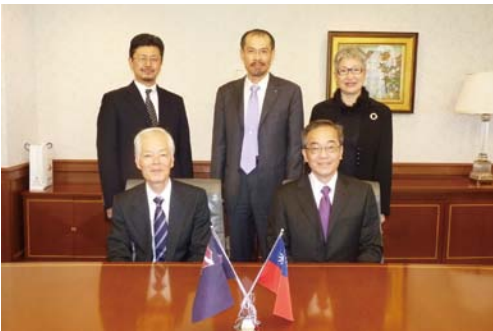
4月21日(土)・22日(日)に1泊2日の正副委員長合宿が桃山学院大学で行われ、各クラスの学級委員長と副学級委員長32名と自治会執行部の生徒9名が参加しました。この合宿は、高校1年生の学級委員長と副学級委員長が1年間の学級活動を円滑に運営できるよう、種々の静的・動的な活動を通して学ぶ合宿です。



Pick up
Topics

台湾・東海大学 程 海東学長が来訪されました

2012年4月16日(月)、台湾台中市に本部を置く東海大学(Tunghai University)程 海東学長が桃山学院大学を訪問されました。程 海東学長は明石学長と懇談後、チャペルでパイプオルガン演奏をお聴きになり、国際センター(聖ヨハネ館)などの施設を見学されました。桃山学院大学と東海大学は1998年11月17日に学術教育交流協定を結んでおり、毎年留学生の派遣・受入れを行い、交流を深めています。



桃山学院大学への表敬訪問に台湾・東海大学・程 海東学長が寄せる言葉

(下記はメッセージから一部抜粋したものです)

本学と桃山学院大学は1998年11月に交流協定を交わしてから、お互いが同じキリスト教大学という土台を踏まえているので、非常に友好な交流関係を構築してきた。学生の短期留学や交換留学、そして教員と学長レベルの親善訪問などが頻繁に行き交われていることから、本学における国際交流実績で常に上位を占めている。本学としては、さらにより良い刺激と対応能力を身に付けるためには、これからはぜひ桃山学院大学との教職員交換を実現したいと思う次第である。

本学と桃山学院大学が国際交流と協力を通して、両大学の学生がさらに国際的な対応能力を身に付けることは、将来の国際社会に大きく貢献できる人物にまで仕上げる大事な働きでもある。どうか、キリスト教大学としてお互いに緊密な連携をしながら、学生の未来を灯す光を全力で照らすよう、願いつつ。

※全文は大学HPでご覧いただけます。 http://www.andrew.ac.jp/pdf/tunghai_message.pdf

東海大学
ミニレポート



中西知里さん
国際教養学部
国際教養学科 2年次
和歌山県 初芝橋本高校出身

私は、2月19日から3月10日まで台湾の台中市にある東海大学に3週間の語学研修に参加しました。桃学大からの参加者は私一人だけだったのでものすごく緊張しました。しかし、現地の東海大学の学生や、他の大学からの参加者の人たちともすごく仲良くなることができました。台湾で過ごした3週間の中で、私は本当に大切な人たちと出会うことができました。また、日本に帰ってきてからも台湾で出会った人たちとの交流は続いています。この短期研修を通して、中国語の難しさと異文化について学ぶことができました。そして、台湾人の日本人に対する優しさを肌で感じることができました。私はもう一度必ず、台湾に行きたいと思っています。



全員が桃学大に留学したことがあるが、現在留学中だと聞いてビックリ！



私と同時期に、東海大学に短期留学した34人の同期(?)たちと記念撮影。



東海大学のある台中から、台北へ旅行したときに撮影。とにかく広い！

桃学大の一人ひとりが変える、地球のミライ。

桃学大はエコキャンパス！
エネルギーのムダを省くさまざまなシステムを導入しています。

雨水の有効活用

雨水を地下の水槽に貯めて、キャンパスの植栽の散水に利用しています。

集中管理



聖ペテロ館の地下にある中央監視盤室で、学内の冷暖房を監視。ガスと電気を使い分けながら、効率よく運転を制御しています。

ゴミ収集車は電気自動車



キャンパス内の各地点で集められたゴミを集積所まで運ぶ運搬車には、排ガスを出さない充電式の電気運搬車が使われています。

太陽光発電



聖ヨハネ館(50周年記念館)では、太陽光発電装置により、年間37,000kWhの発電量があります。これは聖ヨハネ館年間電力使用量の約1割に値します。

トイレの自動照明



トイレの照明はセンサー式です。人が入ったときだけ自動で点灯します。消費電力量は常時点灯の半分になります。

土にふれあう野菜作り



チャペル北側の小さな畑“St. Andrew's Field”で、学生たちがトマト、ピーマン、かぼちゃ、パジルなどを育てています。生協も学外の農園を学生に貸し出して野菜作りを支援しています。

【問い合わせ】 学生支援課(聖ペテロ館1階)

生協の割り箸は国産ヒノキ材

本学の生協が食堂や弁当販売で提供している割り箸は、奈良県吉野のヒノキ材です。手に取ってみると、ヒノキのいい香りがするはず。端材から作られる割り箸のため、資源の有効利用に貢献しています。

リユース・リサイクル市



引っ越しや卒業などで不用となる生活用品を在学生から無料で提供してもらい、新入生などに安く譲っています。

【問い合わせ】 環境委員会(下記メールアドレス参照)

ゼミ

- 梅本ゼミ(経済学部)
- 竹歳ゼミ(経済学部)
- 津田ゼミ(経済学部)
- 巖ゼミ(社会学部)
- 大倉ゼミ(社会学部) など

講義

- 世界市民(環境問題へのアプローチ)
- 環境問題概論
- 環境経済論
- 環境社会学
- 環境ビジネス実践 など

もはや待ったなしの地球環境問題。「何とかしたいけど、何をすればいいの?」と感じている方も多いと思います。桃学大は、2000年に環境宣言を制定し、キャンパス内外での環境問題への取り組みを様々な形で進めています。授業やプログラム、課外活動を通じて、あなたも環境問題について学び、行動してみませんか。

エコプログラムに参加しよう！
学生が参加できるエコに関わるさまざまなプログラムを行っています。



ヨーロッパエコ・スタディプログラム

2月末、ドイツの環境都市フライブルクを中心に、ヨーロッパの都市・農村における環境問題への取り組みについて学び、持続可能な社会づくりへの理解を深めます。自然エネルギーの利用やリサイクルはもちろん、都市計画、交通政策、森林政策など、学びは多岐にわたります。
※参加すると「学外研修(2単位)」として認定
※募集時期：10・11月
【問い合わせ】 国際センター(聖ヨハネ館2階)



里山再生活動ボランティア

経済学部津田先生のゼミを中心に、和泉市の松尾寺公園の整備活動や農業支援活動、横尾川ダム建設予定跡地の公園整備活動なども実施しています。これらにより多くの学生が地域貢献の現場を体験しています。
※大学から現地までバスを運行
【問い合わせ】 社会貢献室(聖ペテロ館4階)



内モンゴル緑化・ボランティア体験セミナー

8月末に中国内モンゴル自治区のホルチン砂漠へ行き、砂漠化が進行する最前線で活動するNPOの指導のもと、植林、剪定作業などを行います。植林地には「桃山学院大学の森」の碑を建てており、植えられた苗木は地元住民の手で10年間維持・管理されます。
※参加すると「学外研修(2単位)」として認定
※募集時期：4・5月
【問い合わせ】 国際センター(聖ヨハネ館2階)

環境講演会・映画上映会

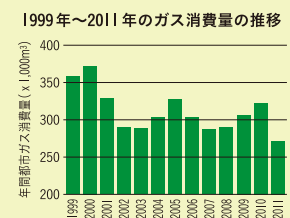
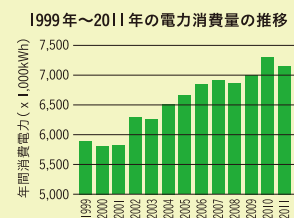
毎年、環境問題への意識を高めるために、外部講師による講演会や環境に関する映画の上映会を開催しています。
【問い合わせ】 環境委員会(下記メールアドレス参照)

桃山学院大学 環境宣言

- 桃山学院大学は、地球環境問題の重大性を認識し、地球環境の保全にむけて、積極的に貢献する。桃山学院大学の構成員のひとりひとりが、「世界の市民」としての自覚と責任のもとに、教育研究活動をはじめ大学の管理運営活動等キャンパスにおける全ての活動をつづけて、以下の目標を掲げ、環境負荷の低減と循環型社会の実現をめざす。
1. 省資源・省エネルギーに努める。
 2. 廃棄物の減量、再資源化に努める。
 3. 地球環境問題についての教育・研究および啓発活動に取り組む。
- 2000年10月24日 桃山学院大学 学長

みんなでエネルギーのムダを削減しよう！

大阪府地球温暖化防止条例により、本学は温室効果ガスの排出量を毎年1%ずつ削減することが要求されています。2011年1月から12月までの本学のエネルギー消費は、電気が716万kWh(前年比2.1%減)、都市ガスが27万立方メートル(同15.9%減)となりました。引き続きみなさんのご協力により省エネルギー化を進め、削減目標を達成したいと考えています。
なお、一人ひとりができるものとして「省エネルギー運用マニュアル」を制定しています。



教室棟・聖トマス館省エネ運用マニュアル

	項 目	運用方法	節電量及び効果
教室での省エネ	空室時の照明消灯	教室最終退出者による消灯操作	電力量節減
	授業中の空調機	温度設定「低」～「高」の範囲で柔軟に対応する	冷暖房負荷の低減
	授業中のブラインド・暗幕の利用	夏期のみ 半開	日中の冷暖房負荷の低減
	授業外での学生の教室使用	授業以外の利用では、空調・照明負荷の低減のためできる限り小教室を利用する	空調は冷暖房負荷の低減
共用部での省エネ	廊下照明の消灯	使用時は半分点灯	27W×77台=2.079kW
	湯沸室消灯	使用時のみ点灯	0.099kW
	エントランスホール照明消灯	昼間消灯	電力量節減
事務所での省エネ	パソコン	退勤時及び長時間の離席時には電源をOFF	待機電力低減
	照明消灯	不在場所の消灯	電力量節減
	残業時の照明	必要部分のみ点灯	電力量節減
	付室・打合室の扉	部屋の扉常時閉止	冷暖房負荷の低減
	シュレッダー主電源 常時OFF	使用時のみ主電源ON	待機電力低減
	コピー機	昼休み・帰宅時主電源OFF、翌日は業務開始時ではなく最初の利用者が主電源ON	待機電力低減 3.3kW
	空調機	冷房27℃、暖房22℃、但し中間期は柔軟に対応する	冷暖房負荷の低減
	電気ポットの使用台数	常時は1台、必要時柔軟に対応	電力量節減
	電化製品の電力節減	不要の製品は帰宅時主電源OFF	待機電力低減

※他の館については、大学ホームページをご覧ください。

桃山学院大学 環境委員会

2001年10月発足。「桃山学院大学 環境宣言」の理念と目標を実現するために活動しています。本学の現状を把握し、省資源・省エネルギー、ゴミ削減に取り組むとともに、啓発活動の一環として「環境ニュース」や環境報告書の発行、環境に関する講演会などを開催しています。

《 全員加入について 》

教育後援会は、ここ数年入会率向上に向けて努力を重ねて参りましたが、昨年度の総会におきまして全員加入とする規約改訂が可決されました。これに伴い、教育後援会は2012年度より保護者全員の方にご加入していただくとなりました。本会の活動主旨をご理解いただきご加入手続きをお願いいたします。



本部からのお知らせ

【 留学生振り袖の会 】

日時：1月7日(土)10:00～
場所：聖ヨハネホール(50周年記念館)

今年で11回目となる「留学生・振り袖の会」を大学国際センターと共催で行いました。留学生・交換留学生8ヶ国19名、地域の方々・近畿の各支部の方々約50名の支援を得ての催しとなりました。

着付け後、三宅国際センター長を囲んで聖ヨハネホールでの記念撮影を行い、午後からの懇親会にも三宅国際センター長に参加いただき、留学生の着物を着た感想や留学生のお国自慢話もあり、和やかなひとときを過ごしました。

【 新入生保護者懇談会 】

日時：4月2日(月)11:40～
場所：桃山学院大学 総合体育館メインアリーナ

入学式終了後、約1200名の保護者の方が参加され、松平チャブレンによる開会の祈りの後、教育後援会垣村会長の挨拶、明石学長のご挨拶、大学同窓会岡本会長からご祝辞をいただきました。

続いて、染道副会長から、教育後援会の役割と活動について説明を行い、本会の主旨をご理解いただき、加入手続きが済んでいない方は、手続き下さいますようお願いをいたしました。

支部活動情報

各支部では、保護者の皆さんと交流を深め、情報交換のために様々な行事を開催されています。

● 大阪北支部

【 津波・高潮体験学習会 】

日時：2月4日(土)14:00～
場所：大阪市「津波・高潮ステーション」

● 和歌山支部

【 就職支援講演会 】

日時：2月18日(土)13:30～
場所：岩出市「岩出地区公民館」

● 京都・滋賀支部

【 本学教員によるセミナー 】

日時：3月24日(土)15:30～
場所：京都市「ウイング京都」



教育・就職懇談会／支部総会のお知らせ

2012年度の教育・就職懇談会／支部総会の日程・会場が決定いたしました。

懇談会では、大学から教育方針や現状、成績評価・単位修得、就職状況について説明をお聞かせします。

学年別懇談会では、授業、クラブ活動、留学、資格等学生生活全般に関することについて気軽に質問いただけます。また、個人別の成績懇談もいたします。是非、ご出席をお願いいたします。

教育・就職懇談会の標準のスケジュールは次の通りです。

10:00	受付開始
10:30	懇談会 (大学の現況報告、履修と成績)
11:10	支部総会
《 昼食・学生生活ビデオ放映 》	
12:30	懇談会 (就職状況等について)
13:30	学年別懇談、 個人別成績懇談(事前申込み制)
15:00	終了予定

開催通知は、5月1日(火)に発送いたしました。ご参照ください。

【 2012年度 教育・就職懇談会／支部総会日程 】

開催日	支部	会場	支部	会場
6月2日(土)	和歌山	アバローム紀の国	東海	キャッスルプラザ(名古屋)
3日(日)	大阪北	桃山学院大学	関東以北	新宿ワシントンホテル
9日(土)	京都・滋賀	京都タワーホテル	広島	広島国際会議場
10日(日)	北陸	ホテル金沢	四国	リーガホテルゼスト高松
17日(日)	大阪南	桃山学院大学		
23日(土)	山口	山口グランドホテル		
24日(日)	九州	ホテルコムズ福岡	奈良・三重	檀原観光ホテル
30日(土)	岡山	アークホテル岡山		
7月1日(日)	山陰	米子全日空ホテル	兵庫	神戸東急イン

Sequimini me

セクイミニ メ

松平 功チャブレンが語る
大学生生活のヒント



聖書のオリンピックと朽ちない冠

オリンピックが聖書に載っていることは、あまり知られていません。以下がその一部です。「競技場で走る者は皆走るけれども、賞を受けるのは一人だけです。… 賞を得るように走りなさい。…、朽ちない冠を得るために…、やみくもに走ったりしないし、空を打つような拳闘もしません。むしろ、自分の体を打ちたたいて服従させます。(1コリント9: 24b ~ 27b)」この記事は、パウロという人がオリンピックをたとえに用いて「選手達のように頑張ろう」と勧めているところです。ここに登場するのは古代オリンピックですが、現在のわたし達にも意味深い教えです。

この記述から「ただがむしゃらに頑張るのではなくて、目的を持つこと」の必要性を学び取れます。しかし、何を自分の目的にするのかは、それなりに歳を重ねた人であっても簡単に答えられない事ですので、今すぐに答えが出ないのであれば、皆さんが与えられている大学生活の中で各々が様々な答えを、今から見出してください。

さて、目的は違っても目標は「朽ちない冠」を得ることであるとパウロは語ります。古代オリンピックではオリーブで作られた冠が勝者に与えられたのですが、それは3日もすればおれてしまう「朽ちる冠」だったのです。では、「朽ちない冠」とは何でしょうか?それぞれ意見は異なると思いますが、一例として大学時代に努力を通して得る色々な経験が人生の「朽ちない冠」であると考えられることも可能です。

最後に、目標のために「自分を打ちたたいて服従させる」という教えですが、これは「ちょっとついていけない」と感じる厳しいものです。しかし、人生のスパンから考えると大学生活とは非常に短いものですので、この期間を自己の成長のために厳しく送ることは大切なことに繋がるはずです。「自己の成長は自分自身を服従させることにある」という教えに耳を傾け、様々な経験を土台として目的に向かうという学生生活を謳歌してください。

information

OPEN CAMPUS 2012

桃山大学を知るなら、一度キャンパスに来てみるのが一番！
受験生はもちろん、高校1・2年生や保護者の方の参加も大歓迎です。



第1回

6月10日

SUN

10:00~15:00

第2回

7月15日

SUN

10:00~15:00

第3回

8月18日

SAT

10:00~15:00

第4回

8月19日

SUN

10:00~15:00

第5回

10月7日

SUN

10:00~15:00

第6回

12月16日

SUN

10:00~15:00

開催予定プログラム

- 進学説明会
- 学部別相談コーナー
- 入試相談コーナー
- 模擬授業
- 模擬裁判
- 大学生生活説明会
- 保護者説明会
- キャンパスツアー
- 大学紹介プログラム
- 留学・就職相談コーナー

他、各種イベントも多数！



OPEN CAMPUS 当日は、本学往復無料バスを運行しています。

泉北高速鉄道「和泉中央」駅・JR阪和線「和泉府中」駅
南海本線「泉大津」駅・南海高野線「金剛」駅から運行。

※プログラム内容は予告なく変更になる場合がございます。
※最新情報やスケジュールなどは本学ホームページでご確認ください。

世界が変わる
体験がある。



桃山学院大学
St. Andrew's University

〒594-1198 大阪府和泉市まなび野1-1
TEL : 0725-54-3131 (代) URL : <http://www.andrew.ac.jp/>
Facebook : <http://www.facebook.com/MomoyamaGakuinUniversity>
アンデレクロス No.147 2012 Spring
編集・発行/桃山学院大学 入試・広報課

今号のアンデレクロス、いかがでしたか？
ご意見・ご感想をぜひお寄せください。

E-mail : koho09@andrew.ac.jp